

平成29年度事業報告

平成29年度の事業は、舞鶴市からの受託事業、協会独自の自主事業を計画通りに推進することが出来ました。

まず受託事業は主として下表に示す7事業に取り組みました。姉妹友好都市との交流に関する相互訪問、受け入れを行い、ナホトカ市、大連市との少年交団受け入れ・派遣で新たな交流経験者が生まれました。また、韓国浦項市とも中学生の相互派遣、受け入れが行われ、交流の機会が増えてきています。韓国からの中学生受入には、市内の家庭でホームステイのお世話になり、日本の家庭の生活状況を知ることができ、良い思い出になったと思います。

ポーツマス市青少年英語研修は第19回目を迎え、市内の中・高生累計267名の研修実績となり、若者の人材育成事業として大きな役割を担っています。今年度も8名が参加し、新たな将来への目標を見つけた生徒もあるでしょう。多文化共生推進事業では日本語支援ボランティア養成講座を5回行い、11月からは毎週土曜日に講座受講者を中心に日本語支援ボランティア活動を推進しており、その役割も重要性を増して来ています。

協会自主事業は各部会共に予定通りに活動推進ができました。文化交流部会では外国料理教室にてウズベキスタン交流員のご協力を得て、ウズベキスタン料理を作り、26名が参加し好評を得ました。また、高専留学生3名との交流会を開催し、田辺城見学の後、市民プラザでの日本文化体験を行い、体験機会の少ない貴重な経験となりました。

ボランティア部会は外国語会話教室を続けて開講し、本年度は市民の要望に応え、午前中の英会話教室を1クラス増やし、外国語教室は70名を超える市民が受講し、活発な活動を行って頂いております。翻訳や通訳依頼、学校での外国籍児童生徒への日本語支援も今年は6人もの依頼がありました。企画広報部会ではホームページの拡充・更新を行い、以前にも増して充実を図っています。別企画として5月には大連市アカシア祭りウオーキングに18名が参加し、姉妹友好都市の春を楽しみました。

29年度実施事業（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

主務部会	事業名	事業内容	実施期間	実施状況
舞鶴市受託事業（主たる） （事業により部会連携）	ポーツマス青少年英語研修派遣	市内中・高生を英国での英語研修に派遣。ホームステイ経験をによって、英語力の向上と共に、国際的視野を持った若い世代の育成を図る。	3月	40名の応募者の中から、8名の中・高校生が参加。
	中国残留邦人に対する支援	舞鶴在住の中国残留邦人への中国語による生活相談・支援。家庭での市職員との会話や病院での医者との同時通訳を行う。	通年	定期的に訪問し、生活に関する相談、家庭や病院での通訳等に当たる。
	舞鶴市少年交流団浦項市派遣・受入	舞鶴市より中学生14名を、8月韓国浦項市に派遣。2月には、韓国から中学生26名が来舞した。両市でのホームステイを含め、中学生、市民と交流を深め、舞鶴市、浦項市、両市の友好を担う人材の育成を図る。	8月 2月	①中学生14名、随員と共に訪問。交流と親睦を図る。 ②26名の生徒が訪舞、市内中学生と交流し、親睦を図る。
	児童・生徒日本語支援	市内小学校、中学校に在籍する日本語が十分に理解できない外国籍児童・生徒に対し、本人、保護者、学校の要請に対応し、その指導、援助に当たった。	通年	小学生5名、中学生1名の外国籍児童、生徒に、中国語、英語を使いながら、日本語の学習指導を行った。
	ナホトカ市青少年文化交流団受入	ナホトカ市から18名の女子青少年ソフトボール訪問団を受入、市内学校との交流と合同練習、親善試合等を実施し、両市の友好を担う人材育成を図る。	8月	ナホトカ市より青少年18名、随員6名が来舞。
	舞鶴市少年使節団大連市派遣	舞鶴市・大連市友好都市提携35周年を記念して、少年使節団市内小学生12名を大連市へ派遣し、交流を深め、国際的視野を持った青少年の育成を図る。	8月	舞鶴市より小学生12名、随員4名
	多文化共生推進	委託事業として「日本語支援ボランティア養成講座」を5回行った後、11月より外国籍市民対象に、毎週土曜日（1.5時間）、講座受講者による日本語支援ボランティア活動を開始する。	通年	養成講座：5回 日本語支援ボランティア活動：15回

主務部会	事業名	事業内容	実施期間	実施状況
------	-----	------	------	------

協会自主事業	文化交流部会	文化交流部会	外国料理教室	ウズベキスタン交流員レ・アルトゥルさんを講師に「ウズベキスタン料理」。試食後、ウズベキスタンの文化、歴史、料理等について話を聞く。	11月	26名が参加し、ウズベキスタン料理を作り、楽しくウズベキスタン文化に親しむ。
	文化交流部会	文化交流部会	舞高専留学生との交流会	日本で生活する外国留学生と交流を行うことに依り、相互の友好と信頼、理解を深める。	6月	留学生3名、協会員7名が田辺城を見学し、その後、市民プラザで交流会を開催。
	ボランティア部会	ボランティア部会	ホームステイ、ホームガイドの受入及び、受入家族の拡充	○ホームステイ受入れ家族の継続依頼の確認と新たなホストの拡大。 ○以下のホームステイ受入を行う。 ①ナホトカ市ソフトボール交流団 ②韓国浦項市少年交流団	通年	29年度の受入ホストファミリーの確認と新たなホストファミリーの名簿登録依頼。2か国からの交流団のホストファミリー受入。
	ボランティア部会	ボランティア部会	英会話教室	「英会話教室Ⅱ」の継続と、新「英会話教室Ⅰ」の4月開設。更に、市民からの強い要望に基づき「初級英会話教室」(午前中)を、30年2月より開催(14名参加)。	通年	3クラスで、約50名の市民が受講。
	ボランティア部会	ボランティア部会	韓国語講座	市民対象の韓国語教室。昨年度までは、5クラスあったが、受講者数の減少と講師の都合により夜のクラスは廃止。昼間のクラスは統合し、現在2クラス。	通年	2クラスで、10数名の市民が受講。
	ボランティア部会	ボランティア部会	中国語講座	市民対象の中国語講座。この講座も生徒数の減少と講師の都合により統合し、現在3クラス。	通年	3クラス、10数名の市民が受講
	ボランティア部会	ボランティア部会	通訳・翻訳	大型クルーズ船(34回)の来舞に当たり、英語、韓国語、中国語によるガイド通訳の業務委託。3カ国語による通訳を含め翻訳についても多数要請あり。	通年	韓国語、中国語、英語等の翻訳依頼、通訳ガイドに応じた
	ボランティア部会	ボランティア部会	文化交流事業	訪舞外国人に対して、舞鶴の文化を紹介し交流を深める	通年	ホームステイ外国人籍生徒に対して日本文化を紹介した。
	生活相談	生活相談	在舞外国人生活相談・支援	在舞外国人の生活相談や支援(法律一般・在留資格など)	通年	本年度は特に相談や依頼はなかった。
	企画広報部会	企画広報部会	MIA情報交換	月刊ニュースは、回数多くは発行できなかったが、元のように字を大きく読みやすくし、活動情報を会員に提供。協会をより身近に理解し、協会の活性化を図ってきた。	通年	月刊誌の発行。
企画広報部会	企画広報部会	HPの更新・拡充	昨年度はMIAのトップページ新たに作り直し、本年度はそれに基づき、可能な限りにおいて更新を行った。	通年	HPの更新のシステム化を特に今年は図り、一定の改善を行った。	

その他の事業(*特別会計より出費した)

その他	大連アカシア祭ウオーキング	大連市中日友好協会より招致を受け、舞鶴市と大連市との友好を図るため、協会員、市民が参加する。	5月	18名が参加し、楽しく友好を深めた。
-----	---------------	--	----	--------------------